

講義名	ビジネス情報管理			授業形態	
担当教員	上田 真由美	開講期・曜日・時間	後期 月曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

ビジネスの諸活動において、情報システムの活用は必要不可欠である。本講義では、情報システムの開発・運用管理の基礎となるコンピュータやインターネットの仕組み、情報管理の仕組みについて議論する。また、情報化社会を脅かす要因について取り上げ、情報システムによる情報管理の方法についても議論する。

到達目標

コンピュータおよびインターネットの仕組みについて理解し、ビジネスの諸活動で必要となる情報システム構築の核となるデータベースの設計と操作について活用できるようになる。

提出課題

不定期に小テストや時間内課題を実施する。また、レポート課題を課すことがある。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

課題については、講義内(登壇の講義を含む)に解説を行う。

評価の基準

期末試験(50%)、時間内課題およびレポート(50%)によって評価する

履修にあたっての注意・助言他

資料は事前にキャンパスクロスで確認すること。時間内にResponによる課題を課すので、Responの準備をしておくこと。
講義の進み具合により、前回は配布した資料を用いることもあるので、その回の資料のみではなく、前回までの資料も準備しておくこと。

教科書

.使用しない。

参考図書

.キーワードで学ぶ最新情報トピックス 2025.

		日経BP	1540	9784296071128

その他

資料は必要に応じてキャンパスクロスを介して配布する。

授業計画

- 第 1 回：ビジネスにおけるインターネットの利用
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 2 回：インターネットの仕組み
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 3 回：インターネット接続機器
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 4 回：ビジネスにおけるIoT
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 5 回：コンピュータの構成
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 6 回：コンピュータの動作の仕組み
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。動画視聴を含む宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 7 回：メディアと情報の表現
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 8 回：ファイルシステムとデータベース
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 9 回：データベース(データベースの種類・設計)
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。動画視聴を含む宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 10 回：データベース(データ操作)
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。動画視聴を含む宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 11 回：データベース構築(スキーマ設計)
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。動画視聴を含む宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 12 回：データベース構築(データ操作)
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。動画視聴を含む宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 13 回：情報セキュリティ(情報管理の必要性)
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 14 回：情報セキュリティ(暗号化技術)
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。宿題に取り組み(1.5時間))
- 第 15 回：情報技術革新による社会の変化
(復習内容：講義資料を用いて復習を行い、授業内容の理解を深める(1.5時間)。練習問題の復習を行う(1時間)。宿題に取り組み(1.5時間))

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

到達目標と当学科のDPは関連しないが、当学科の学生が取得を目指す商業系教員として必要である。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

Responを用いてリアルタイムなやり取りを目指す。

実務経験の有無及び活用

該当なし

備考

該当なし